

平成27年度 宇部市の学力向上のための取組

宇部市教育委員会

宇部市教育委員会では、全国学力・学習状況調査（文部科学省）、やまぐち学習支援プログラム学力定着状況確認問題（山口県教育委員会）の結果を分析し、「宇部市学力向上推進プロジェクト委員会」で、平成26年度の取組の検証と今後の取組について協議を行いました。協議内容は、以下のとおりです。

1 宇部市学力向上推進プロジェクト委員会の報告

「宇部市学力向上推進プロジェクト委員会」

- ・委員会構成員（小学校長2名、中学校長2名・教頭1名
P T A連合会代表者2名、教育委員会事務局12名）
- ・各調査部会構成員（小学校国語部会4名、算数部会4名
中学校国語部会4名、数学部会4名、生活部会6名）

（1）平成26年度の取組の検証

① 学習内容の確実な定着と児童生徒への学習支援

⇒ 知識、活用する力を問う問題ともに、県平均を下回っており、学習内容の定着に課題が残る。基礎学力定着のための補充学習の機会を増やす必要がある。

② 家庭学習習慣の確立

⇒ 小学生において、平日の学習時間は、1時間以上の割合が増えるなど改善傾向が見られる。一方、中学生の平日の学習時間や小中学生の休日の学習時間には、学習習慣の確立に向けて、さらに家庭との連携が必要である。

③ 読書活動の推進

⇒ 「読むこと」「書くこと」、特に、記述式の問題には、大きな課題が残る。また、学年が上がるにつれて、「書くこと」への課題が顕著になっている。小学生の段階から、多くの文章を読む力が求められるため、読書に親しむ環境の整備と授業においても「読むこと」「書くこと」を重視した指導を行う必要がある。

(2) 現状の主な課題と指導改善のポイント

調査部会から宇部市が今後取り組むべき各教科の主な課題に対する指導改善のポイントの報告がなされ、教育委員会で以下のようにまとめました。

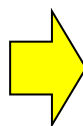
■ 小学校

小学校の主な課題

指導改善のポイント

国語

- ◇読書量の不足
- ◇漢字の正しい読み書き
- ◇長文の深い読み取り
- ◇敬語の用法の定着
- ◇一文を二文に分けること

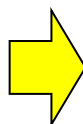


【国語改善ポイント】

- ◆読み取ったことを表現する活動（書く、説明する、伝える）を増やす
- ◆字数の制限や使う言葉等の条件を付けて文章を書く機会を増やす
- ◆習得した漢字や言葉を正しく使う習慣を付ける
- ◆辞書を引く習慣を付ける

算数

- ◇量の大きさについての感覚
- ◇割合の意味についての理解
- ◇単位量あたりの大きさについての理解
- ◇表やグラフを結び付けて題意を読み取ること、図を式に表すこと



【算数改善ポイント】

- ◆算数的活動^{*1}を一層重視する
- ◆図と式を結びつけて考えることができる課題を設定する
- ◆図や式、ことばで表現する活動を仕組み、自分の言葉で説明する場を設定する
- ◆表やグラフ、図、長文を関連させた問題に触れる機会を増やす

- * 1 「算数的活動」～児童が目的意識をもって主体的に取り組む算数にかかわりのある様々な活動～
- ア 作業的・体験的な活動など身体を使ったり、具体物を用いたりする活動
 - イ 算数の知識をもとに発展的・応用的に考える活動
 - ウ 考えたことなどを表現したり、説明したりする活動

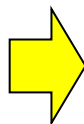
■ 中学校

中学校の主な課題

指導改善のポイント

国 語

- ◇表現技法の理解
- ◇文脈に即して漢字を正しく書くこと
- ◇文章の内容を正確に捉え、条件に即して書くこと

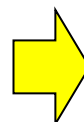


【国語改善ポイント】

- ◆学習したことを関連付けて、言語活動を充実させる
- ◆読み取ったことを表現する活動（書く、説明する、伝える）を増やす
- ◆習得した漢字を正しく使う習慣を付ける
- ◆表現技法や慣用句、故事成語など、学んだことを使って書く機会を増やす
- ◆根拠を明確にして書くなど、条件に即した文章を書く機会を増やす

数 学

- ◇考え方や理由を説明すること
- ◇問題の内容を読み取ること
- ◇複数の単元や学年にまたがる知識を活用して課題を解決すること
- ◇無解答の生徒が多いこと



【数学改善ポイント】

- ◆数学的活動^{*2}の重視とそれに伴う言語活動を取り入れる
- ◆問題文から事象や必要な情報を読み取り、それらを用いて課題解決を行う機会を増やす
- ◆複数の領域・学年にまたがる内容について授業で扱う機会を増やす
- ◆生徒が最後まで粘り強く考える力を育む取組を小中連携で実施する

* 2 「数学的活動」～生徒が目的意識をもって主体的に取り組む数学にかかわりのある様々な営み

ア 既習の数学を基にして数や図形の性質を見だし発展させる活動

イ 日常生活や社会で数学を利用する活動

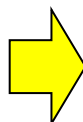
ウ 数学的な表現を用いて根拠を明らかにして筋道立てて説明し、伝え合う活動

■生活状況

生活状況の主な課題

生活

- ◇家庭学習の時間に大きな開きがあり、不足している子どもが多い
- ◇家庭学習の内容が充実していない
- ◇スマホ等への依存傾向があり、メディアコントロールができていない
- ◇読書が好きという子どもが全国や山口県の割合よりも少ない



生活改善のポイント

【生活改善ポイント】

〈学校において〉

- ◆1 / 2 成人式や立志式の実施等、キャリア教育の視点からの学習に対する意欲付けを行う
- ◆自主学習の取組を奨励する
- ◆学校図書館の活用、読み聞かせ等、読書環境をより一層整備する

〈家庭、学校、地域において〉

- ◆上手な時間の使い方を子どもと一緒に考える
- ◆休みの日でも生活リズムを崩さないで過ごさせる
- ◆スマホ等の利用については、家庭、学校、地域が連携して子どもとともにルールを一緒につくる

2 平成27年度 学力向上のための取組

宇部市学力向上推進プロジェクト委員会との協議を経て、宇部市教育委員会では、平成27年度の学力向上のための取組を次のように決定しました。

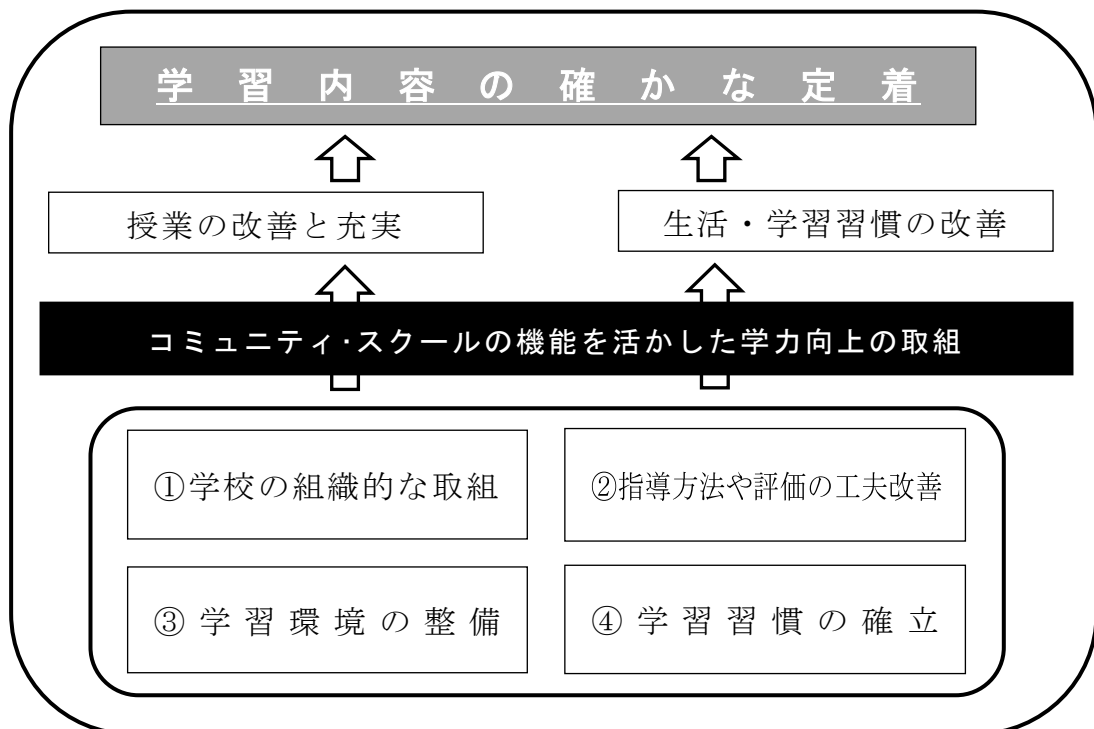
(1) 宇部市における学力の課題

- ① 学習内容の定着状況に差がある。
- ② 規則正しい生活習慣、学習習慣に改善の必要がある。
- ③ 読書量を増やす必要がある。

(2) 課題解決に向けた取組

子どもたちが抱える課題を解決するためには、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たし、社会総がかりで子どもの学びと育ちを保障することが重要です。

宇部市では、市内全小中学校をコミュニティ・スクールに指定し、地域とともにある学校づくりを推進していることから、学校、家庭、地域が連携して、「学校の組織的な取組」「指導方法や評価の工夫改善」「学習環境の整備」「学習習慣の確立」を柱とした学力向上の取組を推進します。



(3) 取組の概要

宇部市が行う取組を「授業の改善と充実」「生活・学習習慣の改善」に分け、概要を以下のようにまとめました。

授業の改善と充実	生活・学習習慣の改善
<p>ア 「学び合い」のある授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇小中連携による望ましい学習規律の醸成 ◇全教員による授業研究会の実施を通じた授業改善の取組 ◇「聴く・つなぐ・もどす」授業づくり ◇「めあて」の提示と「振り返り」の時間の確保 ◇定着度の確認 <p>イ 個に応じたきめ細やかな指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇少人数指導や小学校における教科担任制の取組 <p>ウ 授業評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇児童生徒、保護者、地域住民からの授業評価の実施 <p>エ ICT機器の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ICT機器（タブレットパソコン等）を活用した授業の実践 	<p>ア 朝食摂取率や睡眠時間等の生活状況調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇児童生徒の状況把握 ◇調査結果をもとにした学校運営協議会での改善策の熟議の実施 <p>イ メディアコントロールの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇学校運営協議会、保護者、地域との連携によるルールづくりの実施 <p>ウ 補充学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇長期休業中における学校図書館等の開放による学習会の実施 ◇学校運営協議会との連携による土曜日やテスト週間中の学習会の実施 <p>エ 家庭学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇目標とする家庭学習時間の提示と確認 ◇週末学習プリントの配付 ◇自主学習の取組の充実 <p>オ 読書活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇読書の質、量を高める工夫 ◇授業とのリンク

この取組の概要をさらに、上記の図にある「学校の組織的な取組」「指導方法や評価の工夫改善」「学習環境の整備」「学習習慣の取組」について、教育委員会、学校、学校運営協議会の取組としてまとめたものを次に示します。

① 学校の組織的な取組

教育委員会の取組	学校の取組	学校運営協議会の取組
◇学力諸調査の経年分析及び熟議に関する資料提供	◇全国学力・学習状況調査、山口県学力定着状況確認問題、やまぐち学習支援プログラム評価問題の経年分析及び改善計画の作成	◇学校の学力に関する情報をもとにした熟議
◇小中連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・小中連携実施要項の策定 ・研修会の実施 	◇小中連携における共通取組体制の確立 (小中連携推進委員会の設置)	◇中学校区合同学校運営協議会による共通取組についての協議
◇学力向上推進リーダー教員、指導主事の活用による校内研修会の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な授業支援及び校内研修会での指導・助言 (学習課題の工夫、構造的な板書等) 	◇学力向上推進リーダー教員、担当指導主事を活用した計画的な校内研修の実施	
◇学校訪問の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・宇部市学校教育推進のための指針の周知徹底 	◇授業交換による小学校教科担任制の取組	
	◇コミュニティ・スクールにおける学力向上に関する情報提供及び支援体制の充実	◇学校支援の体制づくり (授業支援等)
◇読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館等支援員の配置 ・一斉読書の推進 	◇読書活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書、ボランティアによる読み聞かせ等の実施 ・長期休業中の学校図書館開放 	◇読書活動推進に伴う支援体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせの実施 ・学校図書館の運営補助

② 指導方法や評価の工夫改善

教育委員会の取組	学校の取組	学校運営協議会の取組
<p>◇「学び合い」のある授業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修会への外部講師（学びのスーパーバイザー等）の派遣 ・宇部市小中教職員セミナーの開催 ・公開授業研究会の実施（「宇部授業の日」の実施） ・若手教員、中堅教員初任教頭、授業研究員等を対象とした研修会の実施 	<p>◇全教員による授業研究会の実施を通じた授業改善の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聴く・つなぐ・もどす」授業づくり ・「めあて」の提示 ・「振り返り」の時間の確保と定着度合いの確認 <p>◇子どもからの授業評価の実施</p>	<p>◇保護者、地域住民による日常的な授業参観</p>
<p>◇新聞等を活用した授業づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会による取組事例の紹介 	<p>◇新聞等を活用した授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞活用事例の共有 ・学校図書館等支援員との連携による授業づくり 	<p>◇保護者、地域住民による授業評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業評価をもとにした熟議や提案
<p>◇ICT機器を活用した授業づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境の整備 ・情報交換を伴う研修会の実施 	<p>◇ICT機器を活用した授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用した授業の実践及び公開 	
<p>◇情報モラル教育の推進</p>	<p>◇保護者、地域対象の情報モラル研修会の実施</p>	<p>◇情報モラル研修会への参加</p>

③ 学習環境の整備

教育委員会の取組	学 校 の 取 組	学校運営協議会の取組
◇中学校区合同学校運営協議会の取組推進 ・資料提供 ・研修会の実施 ◇補充学習の充実に向けた取組支援 ・P T A 連合会、他部署及び地域の団体との連携強化 ・取組事例の紹介	◇小中連携による学習規律の確立 ◇補充学習の実施 （朝学・放課後・長期休業中等） ◇地域人材を活用した授業づくり ◇家庭・地域と連携した読書活動の推進 ・朝の全校一斉読書の実施 ・ブックトークの実施 ・選書の充実	◇中学校区合同学校運営協議会による共通取組についての協議 ◇補充学習の支援・協力 ◇ボランティアの募集等学校支援体制づくり

④ 学習習慣の確立

教育委員会の取組	学 校 の 取 組	学校運営協議会の取組
<p>◇やまぐち学習支援プログラムの活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果を上げている学校の取組紹介 ・年間指導計画作成の支援 ・各学校の家庭学習の取組支援 <p>◇家庭、地域との連携強化による生活習慣の改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝食摂取率、睡眠時間等の生活状況調査の実施 ・家庭での読書活動の推進 ・PTA連合会、他部署及び地域団体との連携強化 	<p>◇家庭学習の手引きの活用促進</p> <p>◇家庭学習の提供と週末学習プリント実施</p> <p>◇「メディアコントロール」を中心とした子どもの生活習慣の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノーメディアデーの設定と家読（家庭での読書）の奨励 ・保護者に向けた読書活動の推進 	<p>◇家庭学習の手引きの検討、見直しへの協力</p> <p>◇ボランティアによる週末家庭学習プリントの印刷等の支援</p> <p>◇「メディアコントロール」の実施に関する熟議及び具体的な取組</p>